

こころで
ふれあう

ファミリーコンサート

2021年8月28日(土) 12:30 開場 13:00 開演

会場/グリムの館 多目的ホール

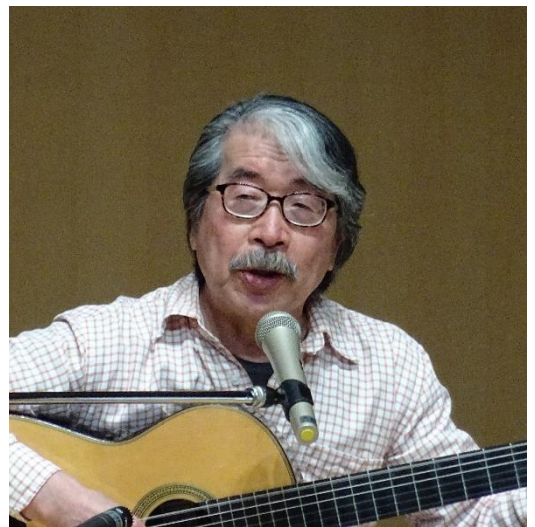
全席指定
500円



日本ららばい協会 西館好子理事長



沙倉えみ (うた)



藤井秀亮 (ギター)

赤ちゃんからシニアの方まで世代を超えて、子守唄や童謡、唱歌を楽しみましょう
夏の午後、心洗われるような優しい時間をすごしませんか？

◆入場券 販売開始◆ 7月3日(土) ~ グリムの館窓口にて
公演の際には、入場券に氏名、連絡先を記入の上お持ちください。
お預かりした個人情報、必要な期間保管した後、裁断して破棄します。

※現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に座席数を制限しているため、前売券はグリムの館窓口のみのお取り扱いとなっています。
受付時間(9:00~17:00)にご来館が難しい場合は、公式サイト「自主事業のチケット購入方法について」をご確認の上、お電話、メールなどでご相談ください。前売券のお取り置きも可能です。

[問い合わせ]

グリムの森「グリムの館」(下野市下古山 747)
TEL 0285-52-1180 <http://www.grimm-no.net/>

[出演者プロフィール]

■西館 好子 (にしだて よしこ)

NPO 法人 日本ららばい協会理事長、国立青少年教育振興機構運営諮問委員。

東京・浅草生まれ。1982年劇団こまつ座主宰。演劇のプロデュースを手掛ける。

1985年、第20回紀伊國屋演劇団体賞を受賞。1995年スポーツニッポン文化大賞受賞。

30年に及ぶ演劇活動、DV、子どもの虐待、女性問題への活動などを経て、2000年日本子守唄協会設立。現在は女性史の一つともいえる子守唄に取り組んでいる。

■藤井 秀亮 (ふじい ひでりょう)：ギタリスト・作曲家・歌手

NHK「ふえはうたう」「歌ってゴー」テレビ朝日「午後の旅立ち」TBS「シャボン玉こんにちは」など多数出演。1984年日本音楽家代表団として渡朝。また拉致被害者救出支援ソング『翼』を作曲（政府広報）。

1985年藤井総合音楽院設立。国際21世紀芸術協会理事。「池田昌子語りの会」「コトザウルス朗読コンサート」の音楽を担当。現在『命の唄シリーズ』で、作詞家藤公之助氏とのコラボを展開中。

■沙倉 えみ (さくら えみ)：ナレーター・声優

愛知県出身、朗読集団コトザウルスを拠点として、ナレーター・声優として各方面に活動範囲を広げる。

《ナレーション経歴》ひかりTV「マロンのおきらく！ごくらく！クッキング!!!」、メルセデス・ベンツ ユーザー説明書DVD、他企業VP多数。《司会経歴》スミセイライフフォーラム、TOKYOメンターカフェ、高校生ニッポン文化大使、大岡信賞授賞式、他多数。

[NPO 法人日本ららばい協会のご案内]

「産まれてはじめて聴く唄」「抱擁の唄」「親と子がお互いに絆を確かめる唄」・・・、子守唄は自分では歌えない幼児たちのための唄です。

「三つ子の魂、百まで」の言葉の通り、心の中に残る大切な文化情操教育のあるべき形として子守唄の大切さを、現代の子育てに悩む父兄や命をつなぐことに切実となった老人に是非知っていただき、生活に役立てて欲しいと思っています。

幼児期の成長過程における情緒の形成の重要性は近年医学的にも確認されており、子守唄・童謡・唱歌を通しての親子の絆が情緒の形成に大きく貢献するものと期待されています。

虐待・いじめ・少子化等が問われている現代だからこそ、子守唄・童謡・唱歌を通して“親と子の絆”“子育て支援”等に資するために、全国に事業を拡大するため力をいれてまいります。

◇ご来場の皆さまにお願い◇

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、座席は間隔を空けてお座りいただきます。

お子さま（小学生以上）も含めて、マスクの着用、手指の消毒など、感染症予防にご協力ください。

発熱や咳、倦怠感などのあるお客様の入場はご遠慮ください。入場の際に検温を行います。

会場内、ロビーでの大声での会話、飲食はご遠慮ください。

出演者と一緒に歌を歌う演出はありません。手拍子や拍手と一緒に楽しみましょう。

感染拡大状況により、公演が延期・中止となる場合がございます。個別のご案内は致しかねますので最新情報は公式サイト等でご確認ください。

公演が中止になった場合を除き、入場券の払い戻しはいたしません。